

コロナ禍でも業績アップ！未経験でも成功！社会性と収益性の両立！

障がい福祉サービス利用者は要介護・支援認定者646万人より多い **936万人**
障がい福祉の市場規模は毎年拡大中

【このような方にオススメ】

- ★コロナ禍で業績が伸びる事業を探している方
- ★児発・放課後デイの次の展開を悩み中の方
- ★新しい生産活動を確保したい就労B型の方
- ★利用者獲得に苦戦している就労B型の方



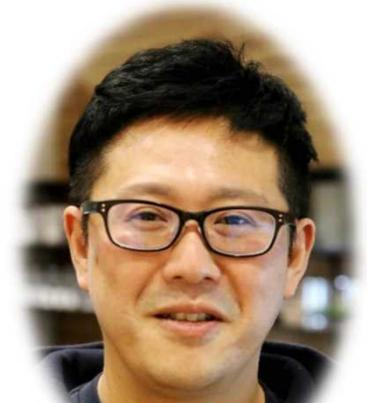
先着
15名様限定

現地視察セミナー 就労継続支援B型×メダカ

1事業所あたり 給付費 9,000万円以上 生産活動 1,000万円以上 単月黒字化 半年

売上 **1億円以上** 平均工賃/月 **20,000円~**

営業利益 **40%** 一般就労/年 **2~3名**



株式会社あやめ会
代表取締役 青木崇浩氏

- 【視察のオススメポイント】
- ★就労B型×メダカの現場が見れる!!
 - ★仕事の差別化ポイントが分かる!!
 - ★施設外就労先が見られる!!
 - ★代表取締役 青木崇浩氏の講演あり!!
 - ★事業所内写真撮影可!!

今回の視察先ご紹介 ※全て近隣にあるため徒歩にて移動

①就労継続支援B型事業所 めだか販売店



記念すべき1事業所目。
2021年の年間売上1億円達成。

②就労継続支援B型事業所 めだかやドットコムミュージアム



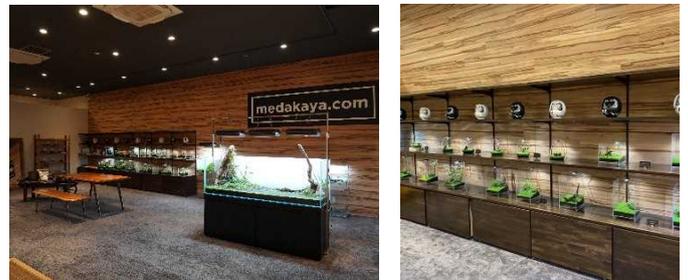
2021年12月新規オープン。
初月から売上200万円達成。

③就労継続支援B型事業所 メダカフェ(動画視察)



カフェとしての運営に加え、
レザー小物やTシャツなども販売している。

④施設外就労先 めだかやドットコム本店



メダカや水槽などはもちろん、
TシャツなどアパレルやCDなども販売している。

障がい者との出会い、そして低工賃問題との出会い

障がい者施設でメダカの育成をボランティアで始めた その中で障がい者の低工賃問題を知り、愕然とした・・・

ある日 日本人発のメダカ総合情報サイト「めだかやドットコム」 経由で、老人福祉施設や障がい者施設からボランティアの誘いがきた。これをきっかけにメダカの飼育方法などを1～2時間、ときには半日、施設の利用者たちにボランティアで教えていた。その中で、彼らの笑顔に触れ、自分が必要とされていく実感が喜びになり、福祉事業に対する興味が強くなっていく事を感じた。これが人生の転機となる。

そんな中、ある新聞記事が目にとまった。障がい者施設の低工賃問題である。健常者と同じように働き、月間に得られる金額は数百円から数千円程度、正直かなり驚いた。メダカの改良品種は1匹、数万円の値がつくものもある。

このようなメダカを売ることで、障がい者の工賃を上げることが可能ではないだろうか？という、メダカと福祉をつなげるという着想を得たことがはじまりである。



メダカ販売店の店内風景



販売戦略会議の風景

「就労継続B型×メダカ育成&販売」モデルを起業へ

メダカは利用者の情緒安定、情操教育に適していることを実感！

低工賃問題の打開、福祉的就労の価値を高めたいという思い、障がい者就労の新たな形を模索してきた中で、最も自分自身の強みを生かせる形態が就労継続支援B型であるという結論に至った。

そして「居場所」、「就労に向けた準備」というより、「自由な環境でチャレンジする場所」というコンセプトで2016年10月就労継続支援B型がスタートした。

就労移行支援からB型に移られてくる方も多く、環境変化が苦手な方が多数である。そのため就労に繋げるまでは出来る限り同じ場所でじっくりと準備ができる方が理想であると考える。

その中で、メダカ販売は利益だけでなく、近年急増している精神障がいを患う方に対する情緒安定、知的障がいをお持ちの方への情操教育に適していることが分かってきた。



ベランダを活用し
メダカやバクテリアを育成中

「就労継続B型×メダカ」モデルの現状

初月から全国平均工賃の約1.7倍、25,000円を実現！

工賃の安定で、やりたいことにチャレンジできる余裕が生まれる！

2016年10月に「めだか販売店」を開所し、全国平均工賃が約15,000円のところ、あやめ会は初月から利用者の平均工賃25,000円を実現できた。

開所時1名の利用者からスタートしたが、「メダカ育成&販売×福祉」という事業形態が口コミで広がり半年で25名の利用者が集まった。

利用希望者が殺到する中、2018年6月に第2事業所の就労継続支援B型「メダカフェ」を開所した。

2021年12月には「めだかやドットコムミュージアム」が新規オープンし、初月利用者15名、売上約210万円と好調なスタートを切ることができた。

メダカモデルは利益率が非常に高いことが特徴であり、原価率は10パーセント以下と低いため、全国平均の約1.7倍の25,000円を工賃とすることができる。

利益率が高いことで、工賃会計が潤沢となり、利用者のチャレンジに支出する事が可能となる。売上をただ工賃として全額分配するのではなく、留保も多く確保し、利用者の活動に使用している。それにより金額では表せない満足感が利用者の定着と満足度に繋がっている。

直近は新型コロナにより、平均工賃20,000円となっている。新型コロナにより店舗売上は減少したが、通販が好調で生産活動収入を支えている。

「就労継続B型×メダカ」モデルで成功するポイント&感じたこと

メダカは手段であり、利用者の自立、幸せが第一であるという考え 育成のポイントは水質管理！

メダカは結果的に儲かるかもしれないが、あくまで利用者の自立や幸せのための手段であることを忘れてはならない。

またメダカの育成には毎日の定期的な餌やり、掃除なども大切だが、一番のポイントは水質管理、バクテリアである。あやめ会では青木氏が特許を取得したバクテリアを活用し、水質は常に良い状態を維持している。

■やってみて良かったこと

「病気の事ばかり恨んで生きてきました。でも、あやめ会に出会って今幸せだと感じます。そう考えると病気になったことも悪くなかったなと思えます。」（ご利用者N. K様）

「一人でエレベーターに乗れるようになりました。一人で買い物ができるようになりました。電話も練習しています。」（ご利用者H. E様）

これらの声を聞かされた時に、福祉的就労の意義について考えさせられることが多い。

あやめ会に入り、ご利用者が2万円以上の工賃を得て、「お礼です！」と職員にお菓子をプレゼントしてくれるなど、逆に学ばされることが多い日々を過ごしている。ご利用者のスキルアップが一番の楽しみである。

■やってみてしんどかったこと

同じことを何度も何度も質問される方など、障がい特性に対する理解がないと職員が苦しくなることもあった。

就労継続支援の意義や障がい特性に対する理解、対応への研鑽は必須である。

「就労継続B型×メダカ」モデルで増える一般就労実績という成果

初年度の一般就労実績は2名、2020年2名、2021年3名と
その後も毎年2～3名の一般就労を継続中。

また実績に伴った加算取得により、売上が毎月80万円アップ！

初年度の一般就労へ繋がったケースは2名である。

あやめ会では、パソコンや履歴書の書き方等、職業準備性を重点課題とはしていない。

人との関りの中で、自分を表現する力、体調の好調不良の波をどの様にコントロールするか、一般企業就労を進めるには、「組織の中でうまくやっていける人」という判断を大事にしている。そのため一般就労へ繋がった方は、現在でも定着し、元気に働かれています。



メダカのエサなど
関連商品も販売している

職員教育のポイントとは？

理念「支援者・利用者、双方の幸せ」の追及 退職者が出ないため、支援の質が日々高まり、 利用者様にも満足いただける運営が実現

会社として職員に求めているものは、
理念の理解と尊重と承継である。

- 就労支援は技術的な事を教える事が第一ではないこと
- 職員一人一人、自分自身が精いっぱい仕事をする姿勢を利用者に見せること
- 口だけ、技術の教授だけではなく、「姿勢」を見せること
- 会議は職員同士で理想を互いに話し、統一したイメージを描けるような努力をし、そのイメージに向けて精一杯取り組むこと

これらがあやめ会の就労支援であり、日々職員会議で共有している。

利用者の1日のスケジュール例

時間	内容
10:00-10:30	朝礼
10:30-10:40	ラジオ体操
10:40-10:50	掃除
10:50-11:00	めだかと日誌のチェック
11:00-11:15	休憩
11:15-11:45	接客講座
11:45-	解散
13:00-13:30	昼礼
13:30-13:45	脳トレ
13:45-14:00	めだかと日誌のチェック
14:00-14:15	休憩
14:15-15:30	個別活動(めだか関連品や革製品の作成)
15:30-	解散

あやめ会の挑戦は続く...

社内ベンチャーの実現、 児童発達支援・放課後等デイサービス・障がい者グループホーム・ 生活介護などにもメダカ事業を広げていきたい！

まずは工賃会計を潤沢にすることで**社内ベンチャーを実現し、ご利用者が自分の事業を行う場を提供**したい。自立の自信がご利用者に芽生え、やる気に繋がるまでサポートしたい。

メダカ事業は、就労継続B型のみでなく、児童発達支援や放課後等デイサービス、障がい者グループホーム、生活介護などでも取り入れることができる。

職員が定着することで、現在社内にサービス管理責任者は7名おり、いつでも新規事業を行える状態になっている。

現在は就労継続B型のみだが、今後はメダカ事業を行うことで、**1人でも多くの障がい者や障がい児の方々の幸せに繋がる支援**ができればと思っている。

また最近是他社で販売させていただく機会が増えている。

他社とのコラボレーションは利用者はもちろん、職員も大喜びである。



伊勢丹での販売風景

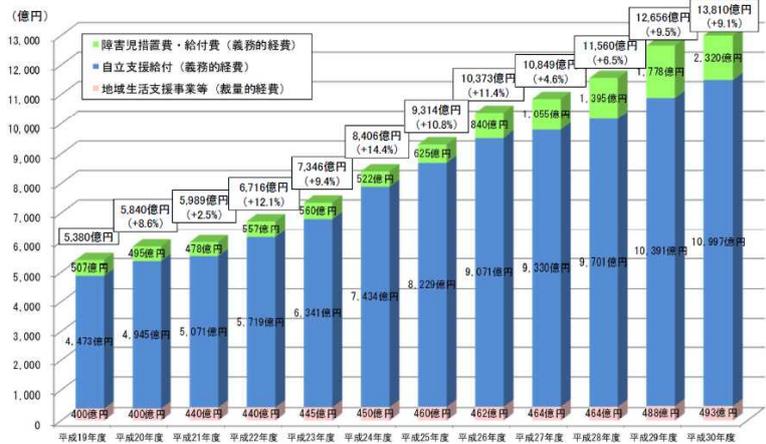
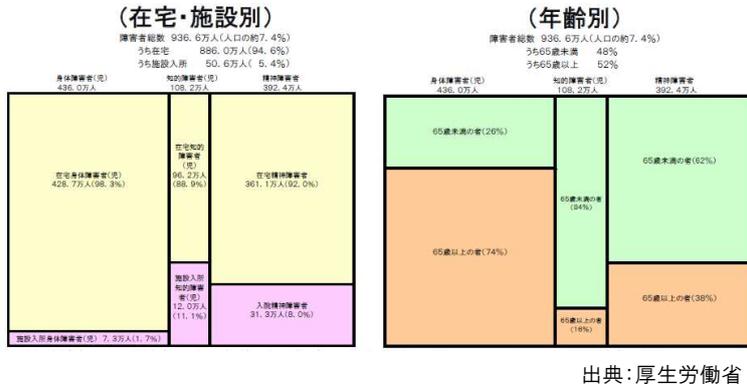


バイクルーズでの販売風景

障がい福祉事業を立ち上げ 地域貢献 & 業績アップに成功した事例のご紹介

障がい児・者は936.6万人
要介護・支援652.9万人よりも多い

障がい福祉サービス予算額は
10年間で2倍以上に増加



船井総研お付き合い先様の声 障がい福祉事業へ参入して良かった点

★高齢者介護に次ぐ法人の主力事業へ成長！

業界が成長期であり、初期投資が低いため、スピード展開することができた。

高齢者介護事業と比較して、初期投資が少なかったです。そのため稼働率の向上を早期で達成することでスピード展開が可能でした。

★競争環境が緩い障がい福祉事業では差別化がしやすかった！

競争が激しい高齢者介護事業に比べ、障がい福祉事業は地域に不足していることも多く、競争環境が緩やかな状況です。

また、障がい福祉事業は重度者向けの事業所が多いですが、軽度者向けの事業は少ないため、既存の障がい福祉事業者との差別化ができました。

★専門特化型のコンセプトを追求することで、地域のニーズに応えることができた！

障がい福祉事業は「自立支援」を軸に各事業所ごとにコンセプトを決めています。

プログラム内容、業務内容に専門特化型のコンセプトを打ち出すことで、

利用者の潜在的ニーズにアプローチでき、利用者が集まり、事業を成功させることができました。

★やる気のある優秀な若手を雇用することに成功した！

事業所ごとのコンセプトを打ち出すことで、コンセプトに共感する若い人材を雇用することができました。

今後を考えると、若いスタッフの採用、育成、定着は法人の成長に必要不可欠です。

★高収益×高利益×高賃金を実現できる！

高収益と高利益があることで高賃金を実現でき、高賃金があることで優秀な人材がどんどん入社してくれます。

障がい福祉事業のおかげでこの好循環を維持できています。

★障がい福祉事業で応募した人材が高齢者介護で大活躍！

きっかけは障がい福祉事業の応募であっても、働く中で高齢者介護にも興味を持つ人材も多く、高齢者介護の人材不足の悩みが解消されました。

★障がい福祉事業は「教育事業」！

障がい福祉事業は、「教育事業」と考えている。子どもから教育をサポートしていくことにより、将来は働く人材として地域に貢献してくれると考えている。また利用者の成長が分かるのでスタッフのやりがいにも繋がっています。

視察セミナースケジュール & 講師

	講師	内容
第一講座	株式会社 船井総合研究所	障がい福祉業界動向とメダカモデルについて
第二講座	特別ゲスト講師 株式会社あやめ会 代表取締役 青木崇浩氏	現場視察 & 解説 成功事例であるあやめ会様の取り組みを事業所の現場視察と講演でお伝えします。 就労継続支援B型事業所視察 ①めだか販売店 ②めだかやドットコムミュージアム ③めだカフェ(動画視察) 施設外就労先視察 ④めだかやドットコム本店
第三講座	株式会社 船井総合研究所	就労継続支援B型×メダカを成功させるポイント 利用者獲得、スタッフ採用、事業所運営など、就労継続支援B型×メダカを成功させるためのポイントをお伝えします。
第四講座	株式会社 船井総合研究所	経営者の皆様に取り組んでいただきたいこと
経営相談	※事前にご予約いただいた方を対象に経営相談の場を設けます	



株式会社あやめ会
代表取締役 **青木崇浩氏**

『アクア事業』株式会社ADA
『音楽・エンタメ事業』株式会社エイバックス
『アパレル事業』株式会社デザート
『めだか営利事業』イオン株式会社
『めだか盆栽事業』株式会社三越伊勢丹

1976年7月30日八王子生まれ、八王子育ち。
2004年日本初のメダカ総合情報サイト「めだかやドットコム」設立。改良メダカを日本中に普及させた第一人者として知られる。
水質を浄化させるバクテリアの研究から、無換水の自然浄化システムを考案。自然浄化システムにて飼育したメダカが全国観賞魚コンテストで総合優勝を飾る。
2016年バクテリアの特許を取得。2016年株式会社あやめ会を設立し、水産事業と福祉事業を主体とした福祉事業の展開を始める。
著書、メディア出演多数。会社概要 平成28年4月設立 同年10月八王子駅前に就労継続支援B型事業所開設。
理念は「支援者 利用者 双方の幸せを」法人形態は株式会社としました。
ご利用者の特性に合わせ、一般就労だけでなく社内ベンチャーや起業独立も視野に入れ、営利事業も応援できる形態とした。



開催要項

日時
会場

2022年 6月22日(水) 2022年 7月13日(水)

お申込期限 6月18日(土)

お申込期限 7月9日(土)

各回開始 終了

13:00~16:30

※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はメールにてご確認ください。

また最小催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

■集合時間

12:45

■集合場所

めだかやドットコムミュージアム

■住所

東京都八王子市子安町1-9-4

東和エクセレントシティ1階

■アクセス

JR八王子駅徒歩5分

■現地解散

受講料

一般価格 税抜 39,800円 (税込43,780円) / 一名様

会員価格 税抜 31,800円 (税込34,980円) / 一名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4営業日前までにお振込みできない場合は、下記お申込み担当者へご連絡ください。なお、ご入金を確認できない場合は、お申込みを取消させていただく場合がございます。●ご参加を取り消される場合は、開催3営業日前まではマイページよりキャンセルをお願い致します。それ以降は下記事務局宛にメールまたはお電話にてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込に適用となります。

お申込み
お支払い

下記QRコードよりお申込みください。クレジット決済が可能です。

または、船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)、右上検索窓にお問い合わせNo. 087350を入力、検索ください。

下記口座に直接お振込下さい。

《お振込先》三井住友銀行(0009) 近畿第一支店(974) 普通 No.5785114 口座名義:カ)フナイソウゴウケンキウシヨ セミナーグチ お振込口座は当セミナー専用の振込先口座となっております。 ※お振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

お問い合わせ

株式会社 船井総合研究所

TEL: 03-6212-2931 (平日9:30~17:30)

fukushi@funaisoken.co.jp

内容に関するお問い合わせ: 山本 貴大(ヤマモト タカヒロ)

申込に関するお問い合わせ: 亀里 麻璃亜(カメサト マリア)

お申込みはこちらからお願いいたします

2022年6月22日(水)

お申込締切日6月18日(土)

2022年7月13日(水)

お申込締切日7月9日(土)



最旬の事例が満載！

障がい福祉業界専門メールマガジン

**無料メールマガジン
購読者募集！**

▼下記QRコードよりご登録ください！▼

**「今日から出来る」事例満載で業績アップを実現！
障がい福祉経営の“成功事例”をレポートするメルマガ**

船井総研の福祉グループが、日々のコンサルティング現場における成功事例や、業界情報を配信致します。直近で取り組むべき情報や最新ビジネスモデル、成功事例を多数配信中です。最短・最速・最ローコストで業績アップを目指す障がい福祉事業をご検討されている経営者様は、必読のメールマガジンです。

このような方にオススメです！

- 障がい福祉サービスの時流を知りたい。
- 新しいビジネスモデルを知りたい。
- これから障がい福祉サービスに参入したいと考えている。

ぜひご登録ください。登録・購読は**“無料”**です。



障がい福祉サービス経営研究会の
Facebookも要チェック！



明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken

お問合せ

保育教育福祉支援部 福祉グループ TEL070-2278-6573 藤光 孝法(フジミツ タカノリ)